



## 島根県防災航空隊 ～ Shimane Air Rescue Team ～

JA32AR  
BK117 C-2 型



### 使用機種とその機能・性能・特長

BK117 型ヘリコプターは、川崎重工業(株)とドイツ MBB 社（現在はユーロコプター・ドイツチェランド社：ECD）により共同開発された、双発ヘリコプターです。

BK117C-2 型はその発展型として性能、居住性及び安全性が向上され、統合計器を採用した新操縦室など最新の技術を用いて開発されました。

エンジンが2基装備されており、万が一一方のエンジンが故障しても安全に飛行できます。（航空局のカテゴリー TA 級を取得）また、操縦装置の油圧系統や、電気系統は2重になっており、1系統が故障しても残りの1系統で安全に飛行できるようになっております。

### 防災ヘリコプターってどんなお仕事？

島根県防災航空隊は県内の各消防本部から1名ずつ隊員が派遣となっており、合計10名（松江市消防本部から2名）の隊員と運航委託会社のセントラルヘリコプターサービスの職員（操縦士、整備士、運行管理者）で構成されています。

防災航空隊の活動は山間部で発生する救助活動、林野火災等における火災防御活動そして急患搬送の任務に当たっています。島根県は隠岐の島を管轄していることから、夜間における急患輸送も行っており、24時間体制で任務を遂行しています。

